

(一社)日本カウンセリング学会静岡県支部総会  
公開講演会

インターネット依存・ゲーム障害  
の実態と対応

独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター  
三原聰子先生の講演会

2021年6月26日(土)

時間 14:40～16:40 (受付:14:10 から)

会場 静岡労政会館 6階ホール

後援 日本学校教育相談学会静岡県支部

静岡駅北口より徒歩7分  
静岡市葵区黒金町5-1  
Tel:054-221-6280

ご挨拶

静岡県支部長 薬科正弘

昨年度は新型コロナウイルス蔓延の影響で講演会も2回も延期せざるを得なくなり、皆様に大変ご迷惑をおかけしました。100年に一度の世界的な災害で人類全体が深刻な苦難を経験しておりますが、私たち心理臨床家はいかなる状況においても、ポジティブな姿勢を決して失ってはならないと思います。たゆまぬ向上への努力として、新年度の総会の後に講演会を計画しました。今後まだまだ予断が出来ませんが、お互いに粘り強く頑張りましょう。三密を避け、体温測定等のコロナ対策をしてお待ちしています。

・定員 100名

・参加費

・日本カウンセリング学会

静岡県支部会員 無料

・学会員 2,000円

・日本学校教育相談学会

静岡県支部会員 2,000円

・一般 3,000円

・お申し込み方法 静岡県支部の

下記ブログからお願ひいたします。

<http://cg-shizuoka.jugem.jp/>

(下記QRコードから、又は「日本カウンセリング  
学会静岡県支部」で検索)



なお、お送りいただいたメールアドレスに、今後の研修会の案内をお送りさせていただきます。

- ・お申し込み開始日 2021年4月13日(火)
- ・締め切り日 2021年6月12日(土) 定員100名になり次第締め切らせていただきます。
- ・お支払い方法 参加費は当日集金させていただきます。
- ・延期の場合 新型コロナウイルス感染症拡大防止等による延期の場合にはHPに記載いたします。  
<http://cg-shizuoka.jugem.jp/>
- ・講演会のお問い合わせ  
日本カウンセリング学会静岡県支部 Email:[kenshu.shizukashibu@gmail.com](mailto:kenshu.shizukashibu@gmail.com)

## 三原聰子先生のご講演内容

インターネット（以下、ネットとする）の過剰使用は、各国においてすでに大きな健康・社会問題になっている。わが国の青少年のネット嗜癖の実態に関しては、筆者が所属する研究チームが、2012年に厚生労働科学研究の一環として中高生約10万人を対象とした調査を実施している（Mihara et al, 2016）。この調査の結果、ネット嗜癖が強く疑われる中高生は7.9%、約52万人にのぼると推計された。さらに、5年後の2017年の同調査では、ネット嗜癖が強く疑われる中高生は93万人（尾崎他、厚労研報告書、2018）にのぼると推計され、この5年間で約1.7倍に増加していることが推察された。

このようなネット嗜癖問題の高まりに応じ、2019年6月、WHO（世界保健機構）は「ゲーム障害（gaming disorder）」をICD-11に収載することを決定した。

その治療に関しては、方法や有効性に関する研究の蓄積も未だ世界的に乏しい状況にある。しかし、既存の治療に関する研究のメタ解析などから、認知行動療法や心理教育的プログラム、家族治療、集団カウンセリングなどの心理社会的なアプローチの有効性が指摘されている（Winkler, 2013）。

当日は、筆者が所属するインターネット依存専門治療外来を受診される依存者の実態を紹介し、今後、カウンセラーの活躍が期待されるこの分野で、我々カウンセラーがどのような役割を担うべきか検討したい。

（三原聰子先生記）

### 三原聰子先生のプロフィール

所属：独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

職位：主任心理療法士

略歴：法政大学卒業後、埼玉県内精神科病院を経て、2009年より独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター勤務。臨床心理士、精神保健福祉士、公認心理師。筑波大学大学院修士（カウンセリング）。2011年ネット依存専門治療外来開設時よりネット依存の治療・研究に携わる。国内外の学会においてネット依存に関する発表を多数行う。文部科学省委託事業「情報化の進展に伴う新たな課題に対応した指導の充実に関する調査研究」調査研究委員。同省委託事業「青少年教育施設を活用したネット依存対策研究事業」事業企画運営委員。インターネット使用障害に関するWHO東京会議（2014年）事務局委員。WHOソウル会議（2015年）およびWHO香港会議（2016年）、WHOトルコ会議（2017年）、WHO中国会議（2018年）、WHOアブダビ会議（2019年）参加者。

### 新企画 サロン“カウンセリング・相談活動の語り場”

#### 第1回 カウンセリング・相談活動をする上での困りどころについて話し合う

10月30日（土）9:30～11:30 場所：あざれあ 502会議室

参加費：支部会員 500円 一般 1,000円

詳細・申し込み：<http://cg-shizuoka.jugem.jp/>

